

(別紙5)

補助事業番号 27-1-042  
補助事業名 平成27年度 国際交流の推進活動 補助事業  
補助事業者名 公益財団法人 中近東文化センター

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

日本人による古代オリエント史の「年表(文化編年)」の再構築を目指し、自らの「年表」により歴史を語ることを一つの目的とする。併行して出土遺物、遺構の保存、修復、つまり「文化財保存」に重点を置く。そして日本、トルコ、欧米の次世代を担う若手研究者を養成し、各国の若者が世界に目を向ける切っ掛けとなることをもって公益の増進に寄与する。

### (2) [アナトリア考古学研究所\(トルコ共和国\)を拠点とした国際交流活動](http://www.jiaa-kaman.org/jp/excavation_kl_30.html)

[http://www.jiaa-kaman.org/jp/excavation\\_kl\\_30.html](http://www.jiaa-kaman.org/jp/excavation_kl_30.html)

[http://www.jiaa-kaman.org/jp/act\\_field15.html](http://www.jiaa-kaman.org/jp/act_field15.html)

平成27年度は、遺跡、遺物の保存修復活動、および考古学フィールドコース、植物考古学フィールドコース、博物館学フィールドコース、「考古学の授業」等の活動を開催しました。

特に、当該事業の核となる考古学フィールドコースでは、日本から参加した学生にカマン・カレホユック遺跡より出土した様々な遺物(土製品、青銅製品、ガラス、骨など)と保存状態の良い建築遺構を教材として授業を行ないました。このコースでは、学生たちに歴史の見方、基本的な発掘システムなどを学んでもらうため、例年基礎的な授業を大事にしています。

当該事業は、常に「発掘調査」と「文化財保存」を併行した形で進めているのが特徴で、平成27年度も多くの学生、若手研究者の養成において大きな役割を果たすことができました。



カマン・カレホユック遺跡



カマン・カレホユック北区の発掘作業

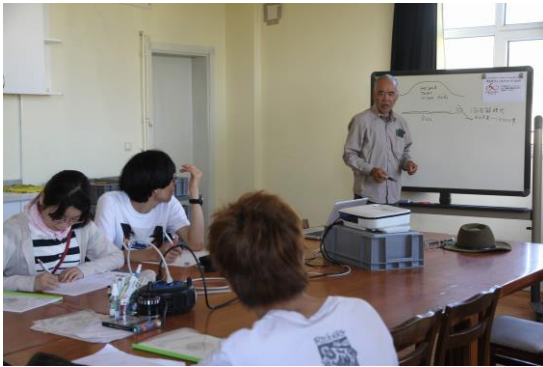
(別紙5)



遺物の洗浄、選別、乾燥の作業



毎週土曜日の「考古学の授業」では、日本、トルコ、欧米の若手研究者、学生、地元の青少年も参加して行なわれた



考古学フィールドコース。  
初日の概論の授業。



考古学フィールドコース。  
博物館での授業。

## 2 予想される事業実施効果

この事業に参加した日本の学生たちにとって、地元の発掘労働者や学生たちとの交流、欧米の研究者や研究者を目指す学生たちとのミーティングは、非常に刺激的で貴重な体験であったことでしょう。また、海外からの参加者にとっても、慎重に現場を掘り下げる日本の緻密な発掘システム、その発掘した層位を考察し、層序をまとめて編年を構築（年表を作成）して行く地道な作業には学ぶべきところがあったと思われます。

参加した若手研究者、学生たちは、それぞれの所属先である大学や研究機関、その発掘現場に戻りますが、今後は、それぞれがこの事業で得たものを生かし、国内の発掘現場や大学、研究機関、教育機関において、現場をリードしていく存在に成長していくことが期待されます。実際にトルコ国内では、近年、博物館に戻った学芸員が展示の工夫や収蔵品の保存修復に実績を上げており、トルコ考古学界での期待もたいへん大きくなっています。

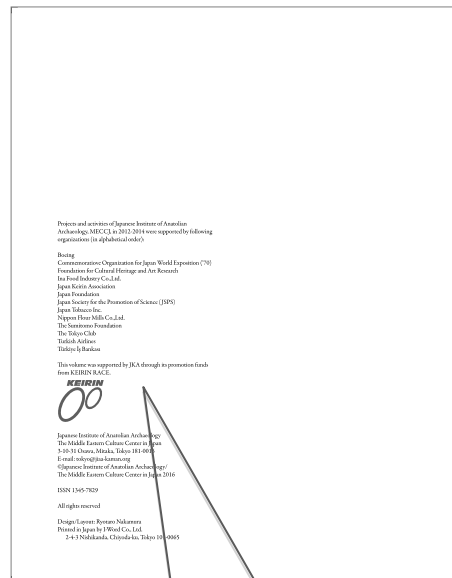
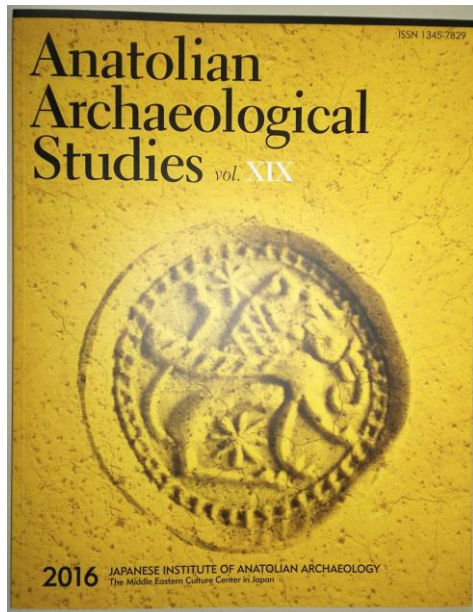
(別紙5)

### 3 補助事業に係る成果物

#### (1) 補助事業により作成したもの

<http://www.jiaa-kaman.org/jp/announce.html> - 160411

#### Anatolian Archaeological Studies Vol. XIX



#### CONTENTS

9	Masako OMURA	Yasshöyük Excavations First Five Seasons 2009-2013
71	Katsutoshi FUKUDA, Kazuhito KUMAGAI	Ground Penetrating Radar Survey at Yasshöyük: Searching for Vestiges of the Ancient Lower City
79	Mark WEEDEN	Hittite Epigraphic Finds from Büklükale 2010-14
103	Atsuhisa SEKIMOTO, Kazuma HASHIMOTO, Izumi NAKAI	A Provenience Study of Pottery from Büklükale Using Heavy Mineral Analysis by SEM-EDS
109	Mariya MASUBUCHI	A Study on the Beginning of the Iron Age at Kaman-Kalehöyük
121	Konstantina TSATSOUKI	Conservation Season Report 2012 Kaman-Kalehöyük, Yasshöyük, and Büklükale Excavations
135	Kayleigh FULLER	Conservation Research Design—Unrolling Lead Scrolls Practical Methods of Unrolling Lead Scrolls at Kaman-Kalehöyük, Turkey
155	Davina Kuh JAKOBI	Unrolling Lead Scrolls at Kaman-Kalehöyük: A Practical Methodology
165	Joana de Oliveira TEIXEIRA	Testing the Influence of Various Relative Humidities on the Conservation of Glass from Excavation Conservation Internship Research Project
173	Robin DUBIN	Treatment of a Copper Alloy Container from Kaman-Kalehöyük

This volume was supported by JKA through its promotion funds  
from KEIRIN RACE.



(2) (1) 以外で当事業において作成したもの  
該当なし

(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益財団法人 中近東文化センター

(コウエキザイダンハウジン チュウキントウブンカセンター)

住 所： 〒181-0015

東京都三鷹市大沢3-10-31

代 表 者： 理事長 阿部 知之 (アベ トモユキ)

担 当 部 署： アナトリア考古学研究所 (アナトリアコウコガクケンキュウジョ)

担 当 者 名： 事務担当 吉田 知子 (ヨシダ トモコ)

電 話 番 号： 0 4 2 2—3 2—7 6 6 5

F A X： 0 4 2 2—3 1—9 4 5 3

E - m a i l： tokyo@jiaa-kaman.org

U R L： <http://www.jiaa-kaman.org/>